令和７年度第２回学校運営協議会の様子

青森県立弘前高等学校

７月 22 日（火）に第２回学校運営協議会を実施しました。

弘高ねぷたの運行日前日の開催となり、当日は生徒が終日ねぷた制作に取り組む日であり、委員の皆様には自治会執行部生徒の案内のもと、その制作の様子を見学していただきました。

≪報告・熟議の内容≫

≪報告≫

①弘高祭と弘高ねぷたの持続可能性にむけて

②国際交流・異文化体験プログラム開発について

≪熟議テーマ≫

①高等学校改革の全国の動向（提案）

②高校の魅力化と特色化について（情報提供）

～本日の内容について、委員からの御意見、御質問～

提案と授応報提供を受けて。これらを踏まえてご意見をいただければと思います。

身近にライバルがいることが大事。切磋琢磨できるような関係を育ててほしい。

高校の再編は私立を含めて進めていくべき。主役は生徒であり、弘高の伝統であるところの生徒の自主性を重んじた特色・魅力ある教育を進めてほしい。

弘高を出たら、どんな大人になるの？中学生の将来像とそこの学校がマッチすることが大事なのでは？

生徒たちがどうしたいのか？何を良いと感じるのか？グローバル人材を育てることも学校の特色化になる。弘高に行けば、こういうプログラムがあって、これを受けると自分はこういう人材になれるんだよという夢を描けるような道筋を示してほしい。

地元の企業の立場として、地域との連携・協働について、どのような状況になればよいのか助言をもらえれば助かる。

地域と連携・協働すれば、魅力化になるのか？どういう形であれば魅力化なのか？

次回の学校運営協議会は、11 月～１２月中旬に実施の予定で、今回の熟議テーマである高校の魅力化と特色化について継続して熟議を行う予定です。